

① チケットに関する連携高度化の意義や不正利用対策等に関する内容追加

- 交通分野におけるデータ連携の高度化に向けた検討会での議論を踏まえ、MaaS等でのデジタルチケットに関連する連携高度化の意義やデータ項目等を追加。
- また、参考情報として、デジタルチケットを取扱う上で重要となる不正利用対策の一例を追加。
(本人認証、基礎認証、利用時・乗車時認証、チケット情報の管理、利用の管理)
⇒ 主な変更箇所 「6. データ連携を行う上でのルール」 (4) 関係者に求められるセキュリティ対策
「10.MaaSに必要となるデータ」

② 動的データに関する連携高度化の意義やデータ取扱い上の留意点等の追加

- 交通分野におけるデータ連携の高度化に向けた検討会での議論を踏まえ、動的データに関する連携高度化の意義や混雑予測情報等の予測を含むデータ項目を追加。
- また、動的データを利用者に提供する際の留意点(平時だけでなく、大規模遅延時等の利用者が置かれた状況による違い等)や課題(誤情報が提供されることによるリスク等)、予測を伴う情報を提供する際の留意点(状況の変化や予測精度等から実態との乖離が生じ得ること等)を追記。
⇒ 主な変更箇所 「9. MaaSにおけるサービス提供に係る機能」、「10.MaaSに必要となるデータ」

③ データ連携基盤を活用したデータ連携に関する内容追加

- 交通分野におけるデータ連携の高度化に向けた検討会での議論を踏まえ、特に、中小・地方部事業者等のデータ化の現状を踏まえると、MaaSプラットフォームのうち、データ化の後押しや、事業者間でのデータ連携を効率化する等、データ連携の更なる高度化を後押しする基盤(このような基盤を「データ連携基盤」と呼ぶこととした)を実現することが重要であり、連携方法の一つとして追加。
- データ連携基盤の方向性については、実証実験や議論の状況を踏まえ、今後具体化を想定。
⇒ 主な変更箇所 「11.データ連携の方法等」 (3) データ連携基盤を活用したデータ連携【新規項目】

※ 国土交通省「交通分野におけるデータ連携の高度化に向けた検討会 中間とりまとめ」(令和4年5月)
国土交通省「交通分野におけるデータ連携の高度化に向けた検討会 取りまとめ」(令和4年6月)等を参照